

令和5年11月24日
記者発表資料

令和5年度12月補正予算案について

【お問い合わせ先】
北九州市財政局財務部財政課
093-582-2002

12月補正予算 一般会計総額 164.5億円(債務負担行為2.2億円)

物価高騰への対応策等 136.9億円

(生活者支援) • 低所得世帯向け給付金

(事業者支援) • 福祉サービス事業所、
保育所等への光熱費支援
• 公共交通事業者への事業継続支援

公共施設の老朽化対策 2.4億円

令和6年度当初予算からの前倒し計上

その他の事業等 25.2億円

病児保育施設の整備 など

低所得世帯向け給付金 122. 2億円

電力・ガス・食料品等の価格高騰の影響が見込まれる
令和5年度の住民税非課税世帯を対象に、7万円の
給付金を支給。

1世帯あたり **7万円**

〔対象世帯数：168,500世帯（見込み）〕

3

事業所等への光熱費支援 12. 1億円

福祉・子育て関連施設等における継続的なサービス提供体制を確保するため、光熱費等高騰による負担を軽減するための支援を実施

**年間を通じた支援となるよう、
支援期間を延長**

■対象事業所等

介護サービス事業所、障害福祉サービス事業所、
保育所、認定こども園、児童養護施設 など

4

公共施設の老朽化対策

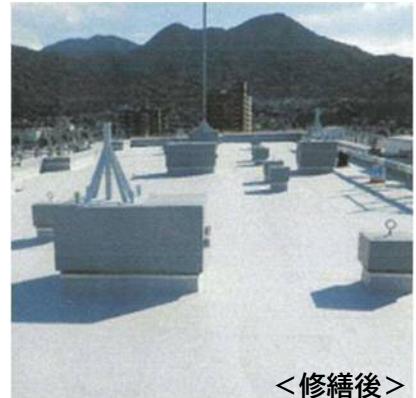
2. 4億円

10月30日に発表した老朽化対策チームの報告を踏まえ、老朽化対策の更なる進捗を図るため、令和6年度の予定箇所の中から、早期の着手が可能な工事を前倒し実施。

改修のイメージ

■対象（27施設）

- ・スポーツ施設
- ・文化施設
- ・消防署 等

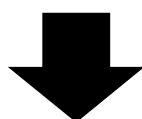


5

病児保育施設の整備 0. 4億円 (債務負担行為)

病児保育の利用料無償化や感染症の流行等により、急増している利用者の受け入れ体制確保を図るため、新たな病児保育施設を整備する事業者を支援

1カ所 追加



全14カ所体制



6